

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公開します。

会 議 名	令和元年度 第1回高松市在宅医療介護連携推進会議
開 催 日 時	令和元年5月29日（水）19：00～20：00
開 催 場 所	高松市医師会館 2階 大会議室
議 題	1 新委員の紹介について 2 第1・2回退院支援・医療介護連携部会の報告について 3 高松市在宅医療支援センターの報告について 4 在宅ケア便利ナビの更新について 5 令和元年度在宅医療・介護連携推進事業の事業計画について 6 その他
公 開 の 区 分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開
上 記 理 由	
出 席 委 員	18人 吉澤委員長、大原職務代理、井下委員、大橋委員、岡委員、長内委員、片山委員、香西委員、田中委員、辻委員、永岡委員、中村委員、林委員、坂東委員、古川委員、松木委員、松本委員、和田委員
関 係 者	市医師会事務局（4人） その他：医師会（伊藤副会長）、歯科医師会（森井常務理事）、 香川県 長寿福祉課（1人）、医務国保課（2人）
傍 聴 者	0人
担 当 課 及 連 絡 先	長寿福祉課 地域包括ケア推進係 839-2346 在宅医療支援センター 839-2344 介護保険課 839-2326 地域包括支援センター 839-2811 保健対策課 地域医療対策室 839-3805

協議経過及び協議結果
1 新委員の紹介について（資料1、1-2、1-3、1-4） ○委員長から新委員の紹介がある。 （委員長） 木田地区医師会と綾川地区医師会の両先生には、部会にも入っていただきたいと考えています。 2 第1・2回退院支援・医療介護連携部会の報告について（資料2、2-2） ○A委員から報告がある。 （委員長） 7月21日（日）第1回医療介護連携ミーティングを開催予定です。ぜひスケジュールをあけておいてください。

3 高松市在宅医療支援センターの報告について（資料3、3-2）

○在宅医療支援センターから報告がある。

（B 委員） 今年度も在宅医療コーディネーター養成研修を予定しています。現場で困っている人がいれば、ぜひ案内してください。

（委員長） まだまだ相談件数は少ないですが、二人の力がつくと、この10倍くらいはこなせるのではないかと思いますので、ぜひ皆さん方も機会がありましたら、在宅医療支援センターの周知・啓発に努めていただければありがたいです。

また、在宅医療支援センターが在宅医療コーディネーターとうまく連携して、高松市の隅々まで在宅医療について司令塔的な役割となることが理想ですので、ぜひコーディネーターの方々との連携を心がけていただければと思います。在宅医療コーディネーター養成研修のカリキュラムの中にも在宅医療支援センターについての講義を入れるようお願いしたいと思います。

4 在宅ケア便利ナビの更新について（資料4）

○事務局から報告がある。

（B 委員） 基本的に在宅ケア便利ナビなので、在宅診療なしなどと書かれると何をするんだという話になります。電話相談だったらできるとか、もう少し具体的に記入していただけたらありがたいです。

（委員長） それぞれの専門的な分野でのサポート医ということで入っていただけるのが一番良いと思います。もし、在宅診療なしの場合でも、在宅医療サポート医としての支援診療所ということで掲載してよろしいかということ。

皮膚科の診療は非常にニーズが高いですが、褥瘡が治るまで等期間限定なんです。皮膚科のサポート医も募集したいと思います。耳鼻科医会は在宅医療ができる診療所のリストを作っておいていますが、各医会毎にリストを作っていただき、便利ナビに掲載できればと思っております。

5 令和元年度在宅医療・介護連携推進事業の事業計画について（資料5）

○事務局よりスケジュール「ア〜ク」について説明がある。

（B 委員） 在宅医療コーディネーター養成講座について、施設見学や現場実習、講演などの候補について心当たりがある方は提案をお願いします。

（委員長） 9月29日（日）に松山市で四国在宅医療フォーラムが予定されており、在宅医療関係の取組や進捗状況を発表してほしいと依頼がありましたので、コーディネーター養成研修の受講生が参加してはいかがですか？高知市市民公開講座も昨年度と同様ご案内いただけるということだったので、日程がわかれば連絡します。

9月20日（金）19時半から四国四市医師会在宅医療 Web 会議も予定されています。オブザーバーとして見学に来ていただければありがたいです。

（職務代理） 11月3日（日）に包括ケアシステム学会を開催予定です。特別公演を二題考えており、一つはACP 関連の話、もう一つは経済産業省の方の生涯現役の話を予定しており、最後にシンポジウムとして、香川県の地域包括ケアシステムをどうしていくかについて話をしていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いします。

(委員長) 7月7日(日)には、四国厚生支局が主催する介護連携フォーラムが開催されます。6月14日には、県立中央病院でACPのパンフレットの作り方に関する研修会が予定されており、事前申込が必要になります。

全体を見回してみますと、ICT部会はメディカルケアステーションの運用ルールを決めて医師会の在宅医療ネットワークを中心として今年度から実質的に動けるような体制を作っていくということです。データベースの更新は毎年やっていきます。退院支援・医療介護連携部会は、入退院調整ルールと情報共有ノートを作るのが今年の大きな仕事です。在宅医療コーディネーター部会は今年度も実施します。在宅医療コーディネーターをケアマネジャーと同じ位の数にするという目標を掲げていましたが、意外と遠くないような数にまで近づいてきました。質と両方を充実させるような講習会を期待しております。多職種連携部会のほうは2月に市民フォーラムを開く予定で検討しています。市民フォーラムでは、劇団による在宅医療に関する劇を見ていただき、合わせて在宅医療に関するパネルディスカッションを実施する予定です。広域の三木町・綾川町・直島町との情報交換会については、C先生やD先生とも連絡を取りながら、ぜひ形のあるものにしていきたいと思っております。また、継続性のある会を開催していきたいと思っております。

(C委員) 今年度から木田郡医師会でも会を作って動いていこうという体制づくりができました。高松市とも密に連携を取りながらやっていこうと三木町の役場も同じ気持ちであるので、また詳細を詰めていただけたらと思います。

(委員長) 来年1月を過ぎると診療報酬改定があります。どんなふうに変わっていくのか、それに備えて在宅医療を広げていくためには何か対策が必要となるかもしれません。

6 その他

○事務局より、高松市の取組(介護保険課、地域包括支援センター、保健所地域医療対策室、長寿福祉課)について説明がある。

【次回の日程】

第2回高松市在宅医療介護連携推進会議を、7月31日(水)19:00～高松市医師会館にて開催することとなる。